普及現地情報

発信年月日：平成 29 年(2017 年)　7 月 3 日
所　属　名：大津・南部農産普及課
番　　号：A17001
部 門 分 類：170（花き）
発 信 者 名：野坂、村木

キク栽培のレベルアップを目指して「花き先進地視察研修」を開催！

当課では、経験の浅い小ギク栽培者を対象に栽培管理技術の向上と省力化により生産量と収益性の向上を目標に支援しています。6 月 22 日、湖南地域農業センター、大津地域農業センターおよび当課の共催で、「花き先進地視察研修」を開催し、当日は、生産者 28 名、関係機関 5 名の参加がありました。

研修では、東近江市内の生産者ほ場にて、小ギクの露地電照栽培による需要期に向けた計画的な出荷の取組と、水稲育苗あと空き施設を活用した少量土壌培地耕の中輪ギク栽培の取組を見学しました。

現地では、参加者から栽培上工夫されていることや使用している資材等について活発に質問がされ、技術向上に向けた高い意欲が感じられました。

続いて、農業技術センターにて当課が講師を務め室内研修を行いました。８月咲き小ギクの栽培後半の管理と適期収穫、出荷調製方法について理解を深めていただきました。フラワーネット設置の注意点や病害虫防除について写真を用いて説明したところ、「ネットの張り方を早速見直してみよう」、「うちに出ているのはこの虫や！」との声も聞かれ、効果的な研修となりました。

引き続き、関係機関と連携して現地での栽培技術指導等を行い８月の盆前需要期の確実な出荷に向けた支援をしていきます。

現地視察研修の様子

室内研修の様子